

科 目 名	知的障害者の心理・生理・病理(教職特支)					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	古 賀 靖 之・久 野 建 夫						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	(心理) 知的障害の定義・分類・評価について概説する。次に、知的障害児(者)の発達過程と特性および特別支援教育での指導内容・方法について説明する。 (生理・病理) 知的障害者の自立活動、指導法を理解するために必要な生理・病理の知識を学ぶ。						
授 業 の 到 達 目 標	(心理) (1) 知的障害に関する基本的知識を理解する。 (2) 知的障害に関する基本的知識を説明できる。 (3) 知的障害児(者)の発達過程と特性について理解し、説明ができる。 (4) 知的障害児(者)に対する知能検査法について理解を深める。 (5) 特別支援教育での教育課程を理解する。 (6) 特別支援教育における知的障害児に関する教育指導内容を理解する。 (生理・病理) (1) 自閉症を定義する症状をあげることができる。 (2) 強化、消去、随伴性とは何か、述べることができる。 (3) 自閉症者に対する学級内での指導法について説明できる。 (4) Lovaas YAP、TEACCH の概略を説明できる。						
学 習 方 法	(心理) 講義とビデオ視聴学習および知能検査法の演習を行う。 (生理・病理) 資料に基づく学生との討議、DVD教材ワークシートに基づく討議、PBL形式の授業						
テキスト及 び参考書等	(心理) 石部元雄・柳本雄次編著:特別支援教育(改訂版) 福村出版 2011年10月出版 ￥2500円(税別) (生理・病理) 特別支援学校学習指導要領解説自立活動編 文部科学省 海文堂出版 2009(他の科目でも使用するので、既に持っている場合はそれを持参すること)						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎				50	
授業態度			○			10	
受講者の発表			○			5	
授業への参加度			◎			15	
その他	田中ビネー知能検査と WISC-Ⅲ の演習を行う。					◎	20
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画(学習内容・キーワードとスケジュール)							
第 1 週	知的障害の歴史と定義						
第 2 週	知的障害の原因、分類、評価						
第 3 週	知的障害児(者)の心理発達と特性 1 (乳幼児期～学童期)						
第 4 週	知的障害児(者)の心理発達と特性 2 (思春期・青年期～成人期)						
第 5 週	知的障害児に対する特別支援教育 1 (特別支援学校における指導)						
第 6 週	知的障害児に対する特別支援教育 2 (普通学級および特別支援学級・通級による指導)						
第 7 週	知能障害に関する心理検査法 1 (ウェックスラー式知能検査法)						
第 8 週	知的障害に関する心理検査法 2 (田中ビネー式知能検査法)						
第 9 週	自閉症者の教育(1) 事例検討						
第 10 週	自閉症者の教育(2) 診断基準						
第 11 週	自閉症者の教育(3) 心の理論課題						
第 12 週	自閉症者の教育(4) 感覚情報処理の特異性						
第 13 週	自閉症者の教育(5) 自立活動、指導法						
第 14 週	自閉症者の教育(6) 時間的空間的構造化、TEACCH						
第 15 週	自閉症者の教育(7) 就労						
第 16 週	まとめ						
備 考	知的障害者の心理については、古賀靖之が担当する。そして、生理・病理については久野建夫先生が担当する。本科目は、特別支援学校教諭免許取得希望者を対象とする。						